

## ミレニアムリテイリンググループについてのお知らせ

株式会社 ミレニアムリテイリング  
野村プリンシパル・ファイナンス 株式会社  
株式会社 みずほコーポレート銀行

本日、(株)ミレニアムリテイリングは、野村プリンシパル・ファイナンス(株)から新株予約権の行使による300億円の払い込みを受けたことのお知らせ致します。

また、(株)西武百貨店は、既存借入金のリファイナンスに向けて、(株)みずほコーポレート銀行をシンジケート・ローンに関するアレンジャーに指名したことにつきまして、お知らせ致します。

### 記

#### (1) ミレニアムリテイリンググループの資本政策について

2004年4月に三社は、(株)ミレニアムリテイリングの過少資本の解消と(株)西武百貨店の財務構造の改善を一気に図るべく、1000億円規模のミレニアムリテイリンググループの資本政策に関する基本合意書を締結致しました。

本日、野村プリンシパル・ファイナンス(株)が新株予約権を行使し、(株)ミレニアムリテイリングに対し300億円の払い込みを実施したことにより、三社間で合意した一連の資本政策が予定通り完了致しました。

本資本政策の実行により、野村プリンシパル・ファイナンス(株)の議決権シェアは、65.54%となります。

#### (2) (株)西武百貨店のリファイナンスと

##### 私的整理に関するガイドラインに基づく再建計画の終結について

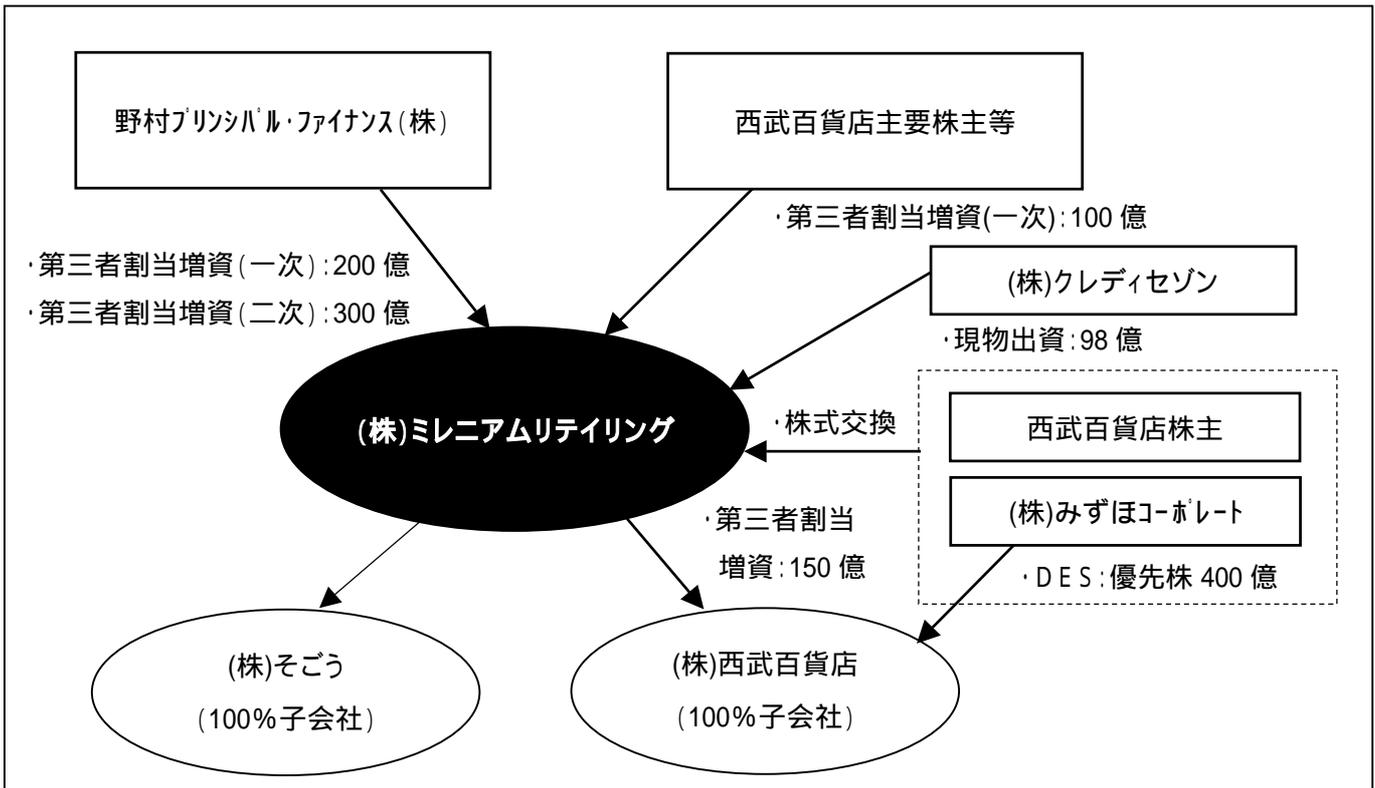
(株)西武百貨店は、2003年3月より私的整理ガイドラインに基づく再建計画に取り組んで参りましたが、事業収益については当初計画を上廻り順調に推移しており、また一連の資本政策によって財務的不安も一掃されました。

このような状況に鑑み、(株)西武百貨店と(株)みずほコーポレート銀行は借入金全額(1800億円)のリファイナンスの準備を進めて参りました。今般、(株)みずほコーポレート銀行をアレンジャーとする1450億円のシンジケート・ローンを組成し、既存取引行からの新規借入350億円とあわせ、総額1800億円のリファイナンスを計画することと致しました。

実行は3月末を計画しており、このことにより私的整理ガイドラインに基づく金融協定は一年前倒して終結する予定です。

<お問い合わせ先> (株)ミレニアムリテイリング 広報室 03-6213-7135

[ 1 ] 資本政策のスキーム



[ 2 ] 資本政策の経過

- ・ 04年 4月 16日 : ミレニアムリテイリンググループの資本政策に関する基本合意書の締結  
(野村プリンシパル・ファイナンス、みずほコーポレート、ミレニアムリテイリング)
- ・ 04年 7月 1日 : ミレニアムリテイリングの第三者割当増資(一次): 300億円  
みずほコーポレートによる西武百貨店債務の株式化 : 400億円
- ・ 04年 7月 2日 : ミレニアムリテイリングによる西武百貨店の第三者割当増資 : ( 150億円)
- ・ 04年 9月 1日 : ミレニアムリテイリングを完全親会社、西武百貨店を完全子会社とする株式交換
- ・ 05年 1月 31日 : ミレニアムリテイリングの第三者割当増資(二次): 300億円

[ 3 ] (株)ミレニアムリテイリング主要株主(上位5社)

| 株 主                 | 保有株式数        | 議決権シェア  |
|---------------------|--------------|---------|
| 野村プリンシパル・ファイナンス株式会社 | 50,000,000 株 | 65.54 % |
| 株式会社クレディセゾン         | 11,217,500 株 | 14.70 % |
| DBJ事業再生投資事業組合       | 3,900,000 株  | 5.11 %  |
| 伊藤忠商事株式会社           | 2,830,600 株  | 3.71 %  |
| 株式会社オンワード樫山         | 2,501,000 株  | 3.28 %  |
| 発行済株式総数             | 76,389,190 株 | -       |